

# 新グループネット運用開始

JR四国は、グループ間の情報共有システム「JR四国グループネット」を更新、18日から運用開始した。同ネットはJR四国および



びグループ企業の掲示板の役割を果たすものとして2001年(平成13年)導入。通達や事務連絡、辞令、訃報など全社共通の情報を主に掲載している。

## 基幹ソフトに「コラボノート」



テープカットする松田社長(右)、新田社長(中央)、岡村社長(左)

システム更新に当たって、シエアール四国コ  
ムニケーションウエア  
が開発した企業向けツ  
「コラボノート」を基  
のツールは、複数の異な  
る場所から共同で文書  
作成したり、情報公開  
る機能を備える。  
新システムは、従来と

同じく全社共通の掲示板として使うほか、共有文書の作成や電子会議などに活用。  
会議室予約や物品購入の申請なども今年度内に

システムに組み込む。導入範囲はJR四国本社および駅や運転区所、保線区などの各現場とグループ会社25社。

さらに、今後はデータベース機能を生かし、指導内容や業務の引き継ぎ事項などを文書化し蓄積することで、技術継承に役立てていく。  
この日、本社内でセレ

モニターが行われ、松田清宏JR四国社長と同コミユニケーションウエアの新田久穂社長、ネットワークの構築を担当したJR四国情報システムの岡村正一社長が、新システムのトップ画面を映したプロジェクターの前でテープカットし、運用開始を祝った。